

四半期末の事業概況 (連結)

1. 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、保険引受収益が前年同期に比べ 65 億円増加の 642 億円（うち正味収入保険料 630 億円）、資産運用収益が前年同期に比べ 28 億円増加の 78 億円、その他経常収益が 19 百万円となった結果、前年同期に比べ 93 億円増加の 721 億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が前年同期に比べ 78 億円増加の 659 億円（うち正味支払保険金 473 億円）、資産運用費用が前年同期に比べ 44 百万円減少の 7 億円、営業費及び一般管理費が前年同期に比べ 4 億円増加の 35 億円、その他経常費用が 16 百万円となった結果、前年同期に比べ 81 億円増加の 702 億円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期に比べ 11 億円増加の 19 億円となりました。経常利益に特別損益、法人税等合計を加減した親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ 10 億円増加の 19 億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 19 億円増加し 6,960 億円となりました。

また、当第 1 四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ 26 億円増加し 1,825 億円となりました。

四半期末の事業概況 (単体)

1. 経営成績に関する定性的情報

経常収益は、保険引受収益が前年同期に比べ 42 億円増加の 492 億円（うち正味収入保険料 461 億円）、資産運用収益が前年同期に比べ 1 億円増加の 22 億円、その他経常収益が 20 百万円となった結果、前年同期に比べ 43 億円増加の 515 億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が前年同期に比べ 38 億円増加の 502 億円（うち正味支払保険金 376 億円）、資産運用費用が前年同期に比べ 2 億円増加の 4 億円、営業費及び一般管理費が前年同期に比べ 2 億円増加の 23 億円、その他経常費用が 9 百万円となった結果、前年同期に比べ 43 億円増加の 530 億円となりました。

以上の結果、経常損益は、前年同期に比べ 35 百万円増加の 15 億円の損失となりました。経常損失に特別損益、法人税等合計を加減した四半期純損益は、前年同期に比べ 1 億円増加の 8 億円の損失となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の総資産は、前期末に比べ 129 億円減少し 4,925 億円となりました。

また、当第 1 四半期末の純資産は、前期末に比べ 34 億円減少し 1,241 億円となりました。